

特許  
印紙

(40,000円)

「判定請求書」作成見本  
判定：特許  
弁理士が代理人の場合

## 判定請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

特許庁長官 殿

- 1 判定請求事件の表示 特許第〇〇〇〇〇〇〇号判定請求事件
- 2 請求人  
住所（居所） 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号  
電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇  
氏名（名称） 〇〇 〇〇  
（代表者） 〇〇 〇〇
- 3 代理人  
（識別番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇）  
住所（居所） 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号  
電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇  
氏名（名称） 弁理士 〇〇 〇〇
- （識別番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇）  
住所（居所） 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号  
電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇  
氏名（名称） 弁理士 〇〇 〇〇  
連絡先 担当
- 4 被請求人  
住所（居所） 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号  
氏名（名称） 株式会社〇〇

5 請求の趣旨

イ号図面及びその説明書に示す「△△△△」は、特許第〇〇〇〇〇〇〇号の特許発明の技術的範囲に属する（属しない）、との判定を求める。

コメントの追加 [A1]: 「△△△△」には、判定の対象となる商品等（イ号）の名称等を記載します。

6 請求の理由

(1) 判定請求の必要性

(2) 本件特許発明の経緯

出願 令和〇〇年〇〇月〇〇日

登録 令和〇〇年〇〇月〇〇日

(3) 本件特許発明の説明

(4) 「イ号物件（イ号方法）」の説明

(5) 本件特許発明とイ号物件（イ号方法）との対比

(6) イ号物件（イ号方法）が本件特許発明の技術的範囲に属する（属しない）との説明

(7) むすび

コメントの追加 [A2]: 物の発明であれば「イ号物件」、方法の発明であれば「イ号方法」のように記載します

7 証拠方法

甲第1号証 特許第〇〇〇〇〇〇〇号公報

甲第2号証 特開2000-000000号公報

甲第3号証 イ号図面及び説明書

甲第4号証 特許登録原簿謄本

8 書面の副本に記載すべき事項の電磁的方法による提供に係る承諾

承諾する。 / 承諾しない。

(承諾しない場合は理由を記載)

9 添付書類又は添付物件の目録

- |             |           |
|-------------|-----------|
| (1) 判定請求書   | 副本2通      |
| (2) 甲第1号証写し | 正本1通、副本2通 |
| (3) 甲第2号証写し | 正本1通、副本2通 |
| (4) 甲第3号証写し | 正本1通、副本2通 |
| (5) 甲第4号証写し | 正本1通、副本2通 |
| (6) 委任状     | 1通        |

証拠をDVD-Rで提出する場合、  
「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。

9 添付書類又は添付物件の目録

- |                           |        |
|---------------------------|--------|
| (1) 判定請求書                 | 副本 2 通 |
| (2) 甲第 1 ～ 4 号証写し (DVD-R) | 正本 1 枚 |
| (3) 委任状                   | 1 通    |

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）を利用して提出する場合は、副本の提出は不要となります。

「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。

9 添付書類又は添付物件の目録

- |               |        |
|---------------|--------|
| (1) 甲第 1 号証写し | 正本 1 通 |
| (2) 甲第 2 号証写し | 正本 1 通 |
| (3) 甲第 3 号証写し | 正本 1 通 |
| (4) 甲第 4 号証写し | 正本 1 通 |
| (5) 委任状       | 1 通    |

※納付方法

手続方法により、以下の納付方法が使用できます。

書面

- (1) 特許印紙
- (2) 特許庁窓口における指定立替（クレジットカード）納付
- (3) 現金納付
- (4) 電子現金納付

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）

- (1) 予納
- (2) 口座振替
- (3) 指定立替（クレジットカード）納付
- (4) 電子現金納付

※各納付方法の記載例

「7 証拠方法」欄（電子現金納付の場合は「9 添付書類又は添付物件の目録」欄）の次に、納付方法の欄を設けて記載してください。

各納付方法の詳細については「[納付方法](#)」のページを御確認ください。

(1) 予納

「8 予納台帳番号 XXXXXX  
納付金額 ●●●●●」

(2) 口座振替

「 8 振替番号 XXXXXXXX

納付金額 ●●●●● 」

(3)指定立替（クレジットカード）納付

「 8 指定立替納付 ●●●●● 」

(4)電子現金納付

「 10 納付番号 XXXX-XXXX-XXXX-XXXX」

(5)現金納付

納付済証（特許庁提出用）を別の用紙に貼り添付してください。

特許  
印紙

(40,000円)

「判定請求書」作成見本  
判定：特許  
弁理士法人が代理人の場合

## 判定請求書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

特許庁長官 殿

1 判定請求事件の表示 特許第〇〇〇〇〇〇〇号判定請求事件

2 請求人  
住所（居所） 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号  
電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇  
氏名（名称） 〇〇 〇〇  
（代表者） 〇〇 〇〇

3 代理人  
（識別番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇）  
住所（居所） 東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号  
電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇  
氏名（名称） 弁理士法人 〇〇 〇〇  
代表者 〇〇 〇〇  
連絡先 担当は 弁理士 〇〇 〇〇

4 被請求人  
住所（居所） 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号  
氏名（名称） 株式会社〇〇

5 請求の趣旨  
イ号図面及びその説明書に示す△△△△は、特許第〇〇〇〇〇〇〇号の特許発明の技術的範囲に属する（属しない）、との判定を求める。

コメントの追加 [A3]: 「△△△△」には、判定の対象となる商品等（イ号）の名称等を記載します。

6 請求の理由

(1) 判定請求の必要性

(2) 本件特許発明の経緯

出願 令和〇〇年〇〇月〇〇日

登録 令和〇〇年〇〇月〇〇日

(3) 本件特許発明の説明

(4) **イ号物件（イ号方法）**の説明

(5) 本件特許発明とイ号物件（イ号方法）との対比

(6) イ号物件（イ号方法）が本件特許発明の技術的範囲に属する（属しない）との説明

(7) むすび

7 証拠方法

甲第1号証 特許第〇〇〇〇〇〇〇号公報

甲第2号証 特開20〇〇-〇〇〇〇〇〇号公報

甲第3号証 イ号図面及び説明書

甲第4号証 特許登録原簿謄本

8 書面の副本に記載すべき事項の電磁的方法による提供に係る承諾

承諾する。 / 承諾しない。

（承諾しない場合は理由を記載）

9 添付書類又は添付物件の目録

- |             |           |
|-------------|-----------|
| (1) 判定請求書   | 副本2通      |
| (2) 甲第1号証写し | 正本1通、副本2通 |
| (3) 甲第2号証写し | 正本1通、副本2通 |
| (4) 甲第3号証写し | 正本1通、副本2通 |
| (5) 甲第4号証写し | 正本1通、副本2通 |
| (6) 委任状     | 1通        |

**コメントの追加 [A4]:** 物の発明であれば「イ号物件」、方法の発明であれば「イ号方法」のように記載します。

**証拠をDVD-Rで提出する場合、  
「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。**

9 添付書類又は添付物件の目録

- |                      |      |
|----------------------|------|
| (1) 判定請求書            | 副本2通 |
| (2) 甲第1～4号証写し（DVD-R） | 正本1枚 |
| (3) 委任状              | 1通   |

インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）を利用して提出する場合は、副本の提出は不要となります。

「添付書類又は添付物件の目録」は、以下のように記載してください。

9 添付書類又は添付物件の目録	
(1) 甲第1号証写し	正本1通
(2) 甲第2号証写し	正本1通
(3) 甲第3号証写し	正本1通
(4) 甲第4号証写し	正本1通
(5) 委任状	1通

#### ※納付方法

手続方法により、以下の納付方法が使用できます。

##### 書面

- (1) 特許印紙
- (2) 特許庁窓口における指定立替（クレジットカード）納付
- (3) 現金納付
- (4) 電子現金納付

##### インターネット出願ソフトの特殊申請機能（電子特殊申請）

- (1) 予納
- (2) 口座振替
- (3) 指定立替（クレジットカード）納付
- (4) 電子現金納付

#### ※各納付方法の記載例

「7 証拠方法」欄（電子現金納付の場合は「9 添付書類又は添付物件の目録」欄）の次に、納付方法の欄を設けて記載してください。

各納付方法の詳細については「[納付方法](#)」のページを御確認ください。

##### (1) 予納

「8 予納台帳番号 XXXXXX  
納付金額 ●●●●●」

##### (2) 口座振替

「8 振替番号 XXXXXXXX  
納付金額 ●●●●●」

##### (3) 指定立替（クレジットカード）納付

「 8 指定立替納付 ●●●●● 」

(4) 電子現金納付

「 10 納付番号 XXXX-XXXX-XXXX-XXXX 」

(5) 現金納付

納付済証（特許庁提出用）を別の用紙に貼り添付してください。